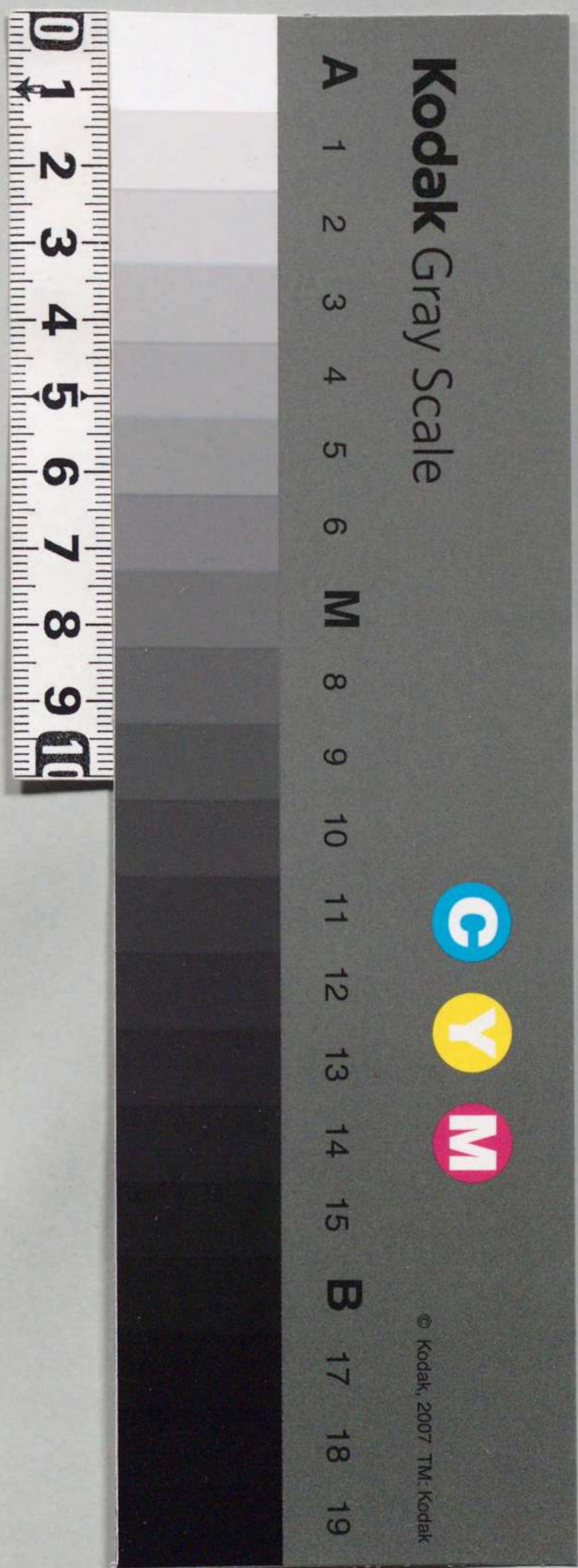


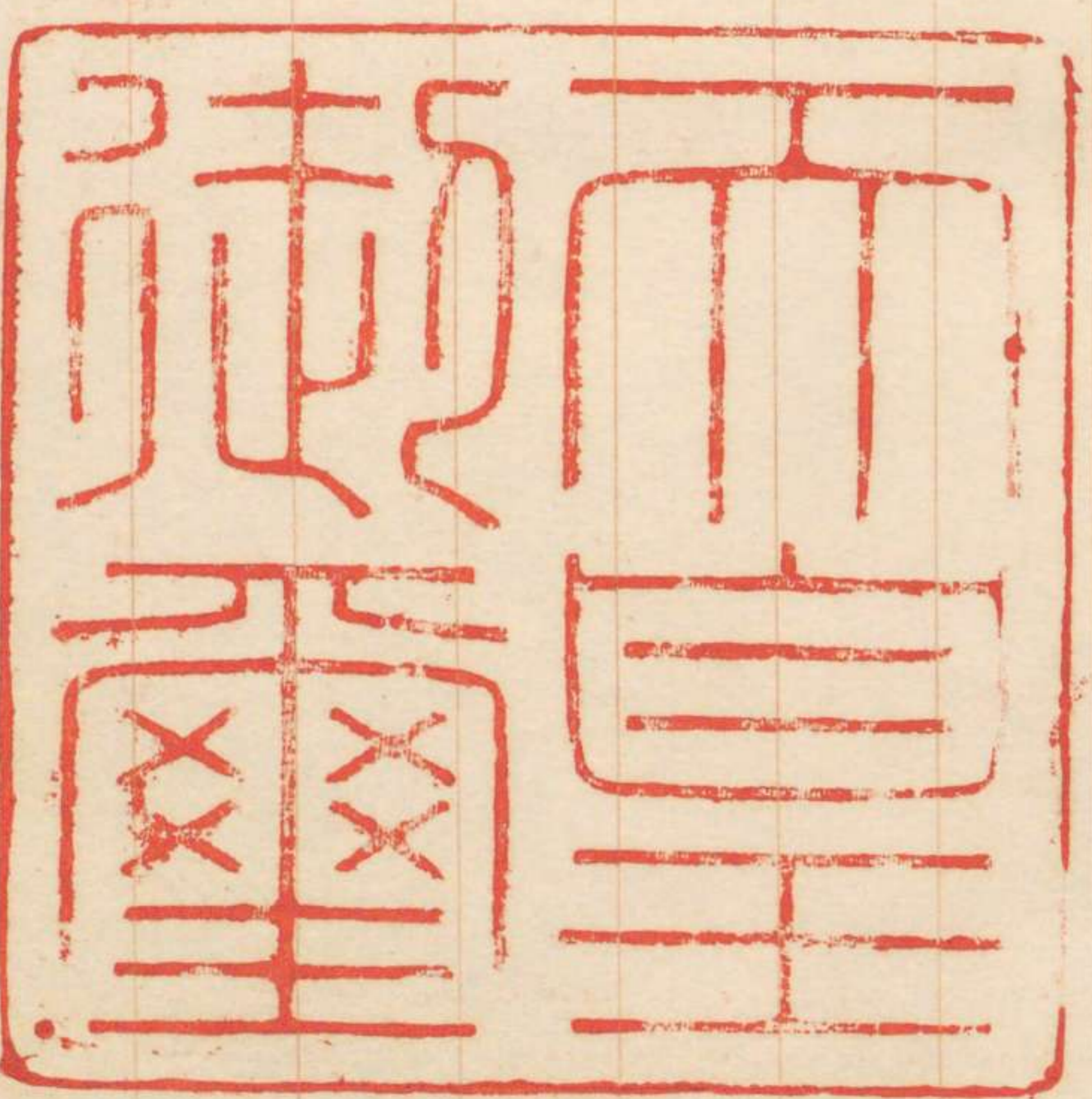
法律第十五号





朕帝國議會ノ協賛ヲ經タル徵兵令中改正追加法律ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

睦仁



日
月

明治二十八年三月十三日

内閣總理大臣伯爵伊藤博文
陸軍大臣伯爵山縣有朋
海軍大臣伯爵西郷從道

法律第十五號

徵兵令中左ノ通改正追加ス

第二條中「後備兵役」ノ下ニ「補充兵役」ノ四字ヲ加フ

第三條中「陸軍ハ四箇年」ノ下ニ「四箇月」ノ三字ヲ加フ

第四條ノ次ニ左ノ一條ヲ加フ

第五條 補充兵役ハ陸軍ニ在テハ第一

補充兵役第二補充兵役トシ第一補充

兵役ハ七箇年四箇月ニシテ其年所要

ノ現役兵員ニ超過スル者ノ中所要ノ
人員之ニ服シ第二補充兵役ハ一箇年
四箇月ニシテ其年所要ノ第一補充兵
員ニ超過スル者之ニ服ス又海軍ニ在
テハ一箇年ニシテ其年所要ノ現役兵
員ニ超過スル者之ニ服ス

第五條ヲ左ノ如ク改ム

第六條 國民兵役ハ分テ第一國民兵役

第二國民兵役トス

第一國民兵役ハ後備兵役及第一補充

兵役ヲ終リタル者之ニ服シ第二國民
兵役ハ常備兵役後備兵役補充兵役及
第一國民兵役ニ在ラサル者之ニ服ス
第六條ヲ第七條トシ以下第九條迄順次
繰下ク

第八條第一項中「陸軍現役兵」ノ下及同條
第二項中海軍現役兵ノ下ニ「及補充兵」ノ
四字ヲ加ヘ同條第三項中「壯丁」ノ下ニ「近

第九條ノ次ニ左ノ一條ヲ加フ

師團ヲ編入スル者ヲ除クノ割註ヲ加フ

第十一條 抽籤番號ノ順序ニ由リ其年
ノ補充兵役所要員ニ超過スル者ハ國
民兵役ニ服セシム

第十條ヲ第十二條トシ以下第十四條迄
順次繰下ク

第十一條第一項中「自辨スル」ヲ「自辨シ豫
備後備將校タル冀望ヲ有スル」ニ改メ同
條第二項ヲ左ノ如ク改ム

一年志願兵ノ豫備役後備役年期ハ勅
令ヲ以テ之ヲ定ム

第十一條第五項中「常例ノ兵役」ヲ「二箇年
間陸軍現役及常例ノ豫備役後備役」ニ改
ム

第十四條中「豫備兵」ノ下ニ「後備兵」ノ三字
ヲ加ヘ第十五條ヲ削除ス

第十四條ノ次ニ左ノ一條ヲ加フ

第十七條 第一補充兵及海軍補充兵ハ
現役兵ノ補缺ニ充テ又戰時若クハ事
變ニ際シ之ヲ召集ス但第一補充兵ヲ
以テ現役兵ノ補缺ニ充ツルハ其服役

ノ初年ニ限ル

第一補充兵ハ平常ニ在テ百五十日以
内教育ノ爲メ之ヲ召集ス其他勤務演
習及簡閲點呼ヲ爲スコト豫備兵ニ同
シ

第二補充兵ハ戰時若クハ事變ニ際シ
第一補充兵ヲ召集シ仍ホ兵員ヲ要ス
ルトキ之ヲ召集ス

第十六條ヲ第十八條トシ以下第二十二
條迄順次繰下ク

第二十一
條ニ改メ

外國ニ在

ニ由リ徵集

歸朝スル者

之ヲ徵集シ

民兵役ニ服

ニ依リ一年志願兵ヲ志願スル者ハ此

限ニ在ラス

第二十二條第一項中ニ在ルト後備兵ヲ

第十一條ヲ第十三
條ニ改ム

外國ニ在
ル者ヲ除クハ本人ノ願

猶豫ス滿三十二歳迄ニ

抽籤ノ法ニ依ラスシテ

一十二歳ヲ過クル者ハ國

民但第十三條第一項

ニ依リ一年志願兵ヲ志願スル者ハ此

限ニ在ラス

ノ初年ニ限ル

第一補充兵ハ平常ニ在テ百五十日以
内教育ノ爲メ之ヲ召集ス其他勤務演
習及簡閲點呼ヲ爲スコト豫備兵ニ同
シ

第二補充兵ハ時若クハ事變ニ際シ

第一補充兵ヲ集シ仍ホ兵員ヲ要ス

ルトキ之ヲ要ス

第十六條ヲトシ以下第二十二

條迄順次



第二十一條第一項中「第十一條」ヲ「第十三
條」改メ同條第二項ヲ左ノ如ク改ム

外國ニ在ル者朝鮮國ニ在ハ本人ノ願

ニ由リ徵集ヲ猶豫ス滿三十二歳迄ニ

歸朝スル者ハ抽籤ノ法ニ依ラスシテ

之ヲ徵集シ三十二歳ヲ過クル者ハ國

民兵役ニ服セシム但第十三條第一項

ニ依リ一年志願兵ヲ志願スル者ハ此

限ニ在ラス

第二十二條第一項中「在ルト後備兵」ヲ

後備兵ニ在ルト第一補充兵ニ改ム
第四章總テ削除以下逐章繰上ク

第二十五條中「日迄」ノ下ニ「又第二十三
條第一項ニ當ル者ニシテ二十八歳迄ニ
事故止ニ同條第二項ニ當ル者ニシテ三
十二歳迄ニ歸朝シタル者ハ十四日以内
ニノ五十七字ヲ加フ

第二十六條中「ヲ例」ヲ「モ」ニ改メ「他ノ徵
募區以下三十一字ヲ削ル
第二十九條 服役年期ノ計算ハ現役豫

備役補充役及海軍後備役ニ在テハ各
其役ニ就ク年ノ十二月一日第三十三條

依リ服役スル者ノ現役年期ノ計算ハ
別ニ勅令ヲ以テ規定スル月日ヨリ起
スヨリ陸軍後備役ニ在テハ其役ニ就

ク年ノ四月一日ヨリ起算ス但第七條
ニ依リ延期シタルモノト雖モ服役年

期ノ計算ハ延期セサル者ニ同シ

現役中禁錮ノ刑ニ處セラレ又ハ逃亡

シタル者其刑期中及逃亡中ノ日數ハ
現役年期ニ算入セズ其豫備役年期ハ

現役ヲ終ル年ヨリ起算シ陸軍ニ在テ
ハ第六年目ノ三月三十一日迄海軍ニ
在テハ第五年目ノ十一月三十日迄ト
ス但第十條ニ依リ現役年期ヲ短縮シ
タルモノハ其現役ヲ短縮シタル場合
ニ於ケル豫備役年期ニ應シ本項ニ準
シテ計算ス

豫備役後備役及補充役中犯罪ノ為メ
又ハ正當ノ事由ナクシテ召集ヲ缺キ
タル者其召集ヲ缺キタル年ハ服役年

期ニ算セス

第三十三條中「ヲ除ク」ノ三字ヲ削リ「當分
之ヲ施行セズ」ヲ漸ク以テ施行ス其時期
區域及特ニ徵集ヲ免除シ若クハ猶豫ス
可キモノハ勅令ヲ以テ之ヲ定ムニ改ム

第三十五條 現今陸軍豫備役ニ在ル者
ノ服役年期ハ第三條ニ依ル其後備役
ニ在ル者ハ常備役年期ヲ通シテ十二
箇年四箇月トス

第四十六條第二項中「第十一條」ヲ「第十三

條ニ改ム

附則

此ノ法律ハ明治二十八年四月一日ヨリ
施行ス但現今ノ豫備徴員ハ従前ノ規程
ニ依ル